

受講者アンケート集計（他学部・他大学）

演習科目：高冷地動物生産生態学演習

担当教員：濱野光市 他

実習日：平成26年8月18日（月）～8月21日（木）

受講人数：8名（他学部：工学部3名、他大学：清泉女学院大学5名）

1. 演習の満足度について

大変満足	満足	普通	不満	大いに不満
4名	4名	0名	0名	0名

【理由・感想】

- ・普段できないキャベツの収穫や乳しぼり体験などができたので。
- ・農業体験を行い、今まで知らなかった農業の事や出荷してスーパーにならぶまで大変だという事が知る事ができた。
- ・キャベツの品種のことや知らないことをたくさん知れたので良かった。
- ・牧場での乳しぼりや農家の方の生活、野菜のありがたみがよく分かったので。
- ・普段学ばないことをたくさん学習できてたのしかったです。
- ・工学部でできない体験ができたから。
- ・農学部や他大学の人が優しくしてくれた。
- ・普段工学部では体験できないことができたので“有意義”だったと思います。ただ、事前に何をやるのかももう少し詳しく知りたかったです。（シラバスには大まかにしか書かれてなくて色々あくせくした所もあったので。）
- ・普段触れることのない、畑の管理や牛へのエサやりなどを通して農家の人達の大変さを知ることができた。

2. 参加した演習で、特に有益だった、楽しかった演習（内容）を記述下さい。

1) 有益だった演習

キャベツの収穫	4名
キャベツの箱詰め	2名
軽登山	2名
キャベツの試食	1名
クローン牛の試食	1名
そばの草取り	1名
全部	1名

2) 楽しかった演習

牧場体験	5名
そば打ち	4名
キャベツの収穫	1名
搾乳体験	1名
自炊	1名
キャベツ	1名
全部	1名

【理由・感想】

- ・キャベツを実際収穫してみて、箱詰めなども学べてどのような工程を経て自分の元に野菜が届くか知ることができたので。
- ・牛の乳しぼりができてよかった。
- ・どの実習も初めての体験であり、非常に有益な時間を過ごすことができた。登山は少しきつかった。
- ・見るもの、体験すること、すべてはじめてのものばかりで、有益でなかったことはありません。

んでした。

- ・雑草の除去する体験がやたら多かったイメージでした。班によって、できる体験が違ってたりして（私の班は牛にキャベツをあげるのとかできなかった…）ちょっと悲しかったです。
- ・キャベツ採りを通して、出荷の仕方にも決まりがあること、様々な品種がある事を知れてとても楽しく、裕益でした。
- ・リードカナリーグラスはひたすら辛かったです。

3. 演習参加後、食料、農業、環境、高冷地、野菜、家畜等について、興味・関心が増大したことはありますか。

ある	ない	未回答
7名	0名	1名

1) 増大したこと

キャベツの品種について	4名
農業	2名
野菜	2名
クローン牛について	1名
集荷場からお店に並ぶまでの過程	1名
家畜	1名
生育環境	1名

【理由・感想】

- ・ほんの少しの傷でも出荷できなくなってしまったので、農家の方々はとても慎重に作業していることが分かりました。またキャベツでもたくさんの品種があり、でも売られるときは表示されないのが、驚きでした。
- ・牛乳や肉などの私たちが食事する時に必要であり、牛乳しぼりを行い関心が増した。
- ・これからはスーパーで品種の見きわめたいと思った。味に違いがあることが分かった。
- ・1つ1つの味が違って、自分に合った味のキャベツや野菜を見つけてみたいと思ったから。
- ・自分で収穫したキャベツの味を知ることができたから。
- ・キャベツが500種類もあることをはじめて知りました。
- ・クローン牛がお店に並ぶようになったらいいなと思います。
- ・畑で作った作物が具体的にどのような過程でスーパーに届くのか、キャベツの収穫を通して分かった。
- ・ソバの実の草とりをして、ソバうちもしたので、そばがどういう過程で作られるか分かった。
- ・普段何気なくスーパーで買っている野菜がこんな風に育てられているんだ、農業の作業ってこんなかんじなんだ、と新しく知ることが多く楽しかったです。今度から野菜を買う時に少し気にかけてみようかなと思いました。
- ・品種によって見ためや葉のつまり方に違いがあること、味も全く違うことを知り、他の野菜の品種についても食べ比べをしてみたいと思った。また、その品種によって病気に強い弱いの差がでるのはどうしてなのか知りたくなった。

4. 参加した演習の内容、指導等について要望、改善点がありましたら記述下さい。

- ・洗濯機があることを事前に知らせてほしい。
- ・施設に洗濯機や乾燥機があることをシラバスにも明記してもらえるとうれしいです。
- ・リードカナリーグラスたいへんでした。
- ・用語の説明等、もう少し詳しくしてくれたら助かります。
- ・合宿のしおりを事前に配ってほしかったです。
- ・洗濯機があるとか、シャンプーがないとか、持ち物のイメージがあつたら良かったと思います。
- ・自炊があることを知りたかったことと、滝沢牧場で買い物ができることを知りたかったです。
- ・工学部にもシラバス以外にもう少し詳細のわかる資料を配布してほしいです。（シラバスしかもらえなかったのが、具体的な持ち物があいまいで、荷物を用意するのが大変でした。）
- ・動物演習と聞いてたのにあまり動物に触れる機会が無かったのがすごく残念でした。でも実

習そのものはとても楽しかったです。

- 各種連絡が学務からきちんと届かなかったので本当に困りました。
5. フィールド、施設、設備について要望、改善点がありましたら記述下さい。
- ふきんがボロボロなので、新しく替えたらいいと思います。
 - 1階の洗濯機、乾燥機を同時に使えるようにしてほしい。

受講者アンケート集計（農学部）

演習科目：高冷地動物生産生態学演習

担当教員：濱野光市 他

実習日：平成26年8月18日（月）～8月21日（木）

受講人数：29名（食料生産科学科23名、森林科学科4名、応用生命科学科2名）

1. 演習の満足度について

大変満足	満足	普通	不満	大いに不満
12名	17名	0名	0名	0名

【理由・感想】

- ・ 普段体験できないことができて楽しかった。
- ・ 楽しかった。
- ・ いろいろな作業ができた。
- ・ そば作りは今まで体験したことなかったので良い体験になった。
- ・ 今まで話したことのない人とも話せたため。
- ・ 体力的にハードな内容が多く、辛い場面もあったが、実際の農作業を体験できて楽しかった。しかし、ほとんど植物系の内容なのが少し疑問だった。
- ・ “動物生産”という名前のわりにはあまり動物と触れ合えなかったという印象が残ったので“満足”にさせていただきました。
- ・ 高冷地の野菜（キャベツ、レタス等）の特徴を学び、新しい発見があり、さらに他大学のの人たちとも交流できたので楽しかったです。
- ・ 4日間を通して植物・動物のことを共に理解を深めることができて楽しかった。
- ・ 野辺山にこれてよかった。
- ・ 農家さんの手伝いや登山、みんなとご飯など普段できないことがたくさん経験できたから。しんどかったけどみんなとすると楽しかったです。
- ・ 4日間とてもハードスケジュールだったが、充実していた。
- ・ 実習自体はやったことないものが多かったが、自分は動物コースなので植物系の実習はそれほど必要なものには思えなかった。
- ・ 草取り作業が多かったから。もう少し動物に関わりたかった。
- ・ 実習は全体を通して楽しかったし、初めて知ることも非常に多くあったので満足だったが、思っていたより動物関係のことが少なかったのが残念だった。
- ・ 様々な実習が体験できてあきることなくすごすことができた！
- ・ 動物系の肉の流通過程等の見学をしたかったから。もっと動物系の実習がしたかったから。
- ・ 予想通りに有益で楽しかったから。
- ・ 滝沢牧場楽しかったです。
- ・ ハイキング楽しかった。
- ・ キャベツの収穫でカットできて快感でした。
- ・ 体力的に大変だったものが多かったが、その反面貴重な経験ができたので有意義な4日間を過ごせてよかった。
- ・ 今まで以上に動物コースのみんなと分かりあえた気がする。
- ・ 収穫体験など、普段はなかなか体験できないことが体験できただけでなく、4日間他の人と過ごすことでより仲良くなることができ、とても楽しかった。
- ・ 体動かしたから。環境がよかったから。
- ・ さまざまな農学体験ができ、とても良い経験になりました。
- ・ 森林ではできないことができたので。
- ・ ハードで疲れたけど楽しかった。知れないことを知れたので。
- ・ 普段経験できないそば打ちや牧場での体験ができ、私たちが普段何気なく食べているものの作り方が知れたため。
- ・ リードカナリーグラスのルートマット取りでは、辛い作業だったが、農家さんの大変さも知れてよかった。
- ・ 非常に有益な実習でフィールドワークでの作業、ふだんすることのできない体験をすることができた。

2. 参加した演習で、特に有益だった、楽しかった演習（内容）を記述下さい。

1) 有益だった演習

キャベツの収穫	16名
そば打ち	6名
キャベツについて	4名
滝沢牧場見学	3名
キャベツの試食	3名
クローン牛の講義	3名
農家見学	2名
搾乳体験	1名
野菜の収穫	1名
J Aや農家さんのお話	1名
牛のえさやり	1名
クローン牛の試食	1名
カナリーグラスのルートマット除去	1名
地域めぐり	1名
雑草取り	1名

2) 楽しかった演習

軽登山	10名
そば打ち	8名
滝沢牧場見学(牧場体験)	8名
キャベツの収穫	4名
バター作り	2名
搾乳体験	2名
牛のえさやり	1名
キャベツの出荷	1名
食事づくり	1名
キャベツ	1名
全部	1名
リードカナリーグラス	1名
雑草抜き	1名
野生動物観察	1名
そばの実からいらぬ葉をとる作業	1名
リードカナリーグラスの除去	1名
キャベツの箱詰め	1名

【理由・感想】

- ・草とりは重要な作業だがとても疲れる作業だった。
- ・そば打ちは初めてだったので難しかったがやりがいがあった。
- ・楽しかった。
- ・キャベツの収穫で実際に店に並ぶものに関わることができたのもものすごく勉強になった。
- ・そば打ちはとても楽しかったです。
- ・観光牧場だったけど子牛とたわむれたり、心音を聞いたりできて楽しかった。
- ・多くの動物が人馴れしていて、すごいなと思った。
- ・J A見学、キャベツを通じて、J A⇔農家、農家⇔市場のシステムを学べたのが有益でした。
- ・キャベツの収穫は今までにやったことがなく、切り方、箱の詰め方など多くのことを体験しました。キャベツの収穫のアルバイトもこれからはできると思います。
- ・滝沢牧場での体験は家畜に直接触れることがとても楽しかった。
- ・そば打ちは初めての体験だったので、そばがどうできるのか知ることができた。
- ・正直にいうと楽しくなかった実習はなに一つなかった。全てにおいて一つ想像を上回ってくれた。
- ・どれも農家さんの大変さを実感できたり、大自然の中での活動だったので達成感があったが、

そばのゴミとりは地道すぎて辛かった。

- ・雑草拔きは楽しくなかったけれど、農家さんの苦勞を知ることができました。
- ・農家見学は、今まで知らなかった農業の実態を知ることができたので、ためになった。
- ・雑草拔きは、単なる作業だと感じた。
- ・ハイキングでは、自然を楽しめた。
- ・キャベツにも品種によって違いがあることを知ることができてよかった。
- ・クローン牛を食べたことがなかったが、違和感なく食べられた。
- ・山のぼりは大変だったが、みんなできて楽しかった。
- ・リードカナリグラス取りは勉強にはなったが、本当に大変でとても疲れた。
- ・そば打ちは自分で粉から作ることができて楽しかったです。
- ・リードカナリグラスは運ぶのが大変でつかれました。
- ・雑草の名前を覚えられたから。
- ・（キャベツの収穫、クローン牛の講義）大学ではやらない内容だったから。
- ・他の大学の人もいたので牧場に行った実習は良かったが、去年の実習と同じなので、有益ではなかったと思う。
- ・そば打ちが一番笑えました。
- ・動物コースの方の実習だったのでそちら方面の実習がメインかと思いきや植物系ばかりだったのが少し残念だった。
- ・キャベツの品種や収穫の流れなど農業について詳しく知れたから。
- ・ハナマメの雑草取りは蚊が多くて大変だった。
- ・牧場関係は楽しかったが、既にやったことのある作業が多かった。
- ・（牧場体験）動物が嫌いだから。
- ・リードカナリグラスは楽しかったけれど、雑用のように感じた。
- ・キャベツ農家さんのお話がきけて、スーパーで売られている野菜に対する考えも変わりました！
- ・JAの人の話は初めて知り、興味深かった。JAの役割がわかった。
- ・初めて体験することばかりで楽しくできました。
- ・牧場での体験は牛乳を今まで当たり前前に飲んでいたので、牛が乳を出すのも大変なことだと知れたから。
- ・長野県の名産であるそばのそば打ちが経験できて、そばをこねたり、細かく切ったりする大変さを知れてよかったし、楽しかったです。
- ・軽登山はとても大変だったけど、のぼりおえた後の景色が本当にきれいで感動した。
- ・キャベツの収穫は農家さんの大変さを少しでも知る事ができた。

3. 演習参加後、食料、農業、環境、高冷地、野菜、家畜等について、興味・関心が増大したことはありますか。

ある	ない	どちらとも	未回答
24名	1名	1名	3名

1) 増大したこと

農業	3名
野菜	3名
キャベツについて	3名
高冷地での野菜	2名
キャベツの品種について	2名
クローン牛について	1名
クローンについて	1名
高冷地農業	1名
高冷地	1名
出荷方法	1名
食料	1名
家畜生産	1名
キャベツの収穫	1名
農作業	1名
農業経済	1名

高冷地における農業の循環	1名
収穫作業のもっと深い実状を見たい	1名
植物を主とする農家さんへの関心	1名
野菜の品種について	1名
クローン牛に対する世間の関心	1名
J Aの体系について	1名
環境	1名
野菜の収穫から流通までの行程	1名
高原野菜の収穫	1名
農作物についての生育	1名
品種	1名
育て方	1名

【理由・感想】

- 普段全く意識していなかったことなので、非常に関心をもった（キャベツの種類）。農作業の大変さを実感し農家の人のすごさを知れた。
- 農業は大変なのであんまりやりたくないなと思った。
- キャベツの話をきいて、野菜も面白そうだなと思った。
- J Aの方や農家の方の話を聞いて、この2つがどうもうけているか、どうしたらよりもうかるかが気になった。
- ウシとふれあい、家畜についてより詳しく学びたいと思った。
- この実習を通じて野辺山の農業にはサイクルがあると感じた。出荷できない野菜は家畜のエサになり、家畜の糞尿はたい肥となって土壌の養分となる。そこで、この循環をさらに探り下げて考えてみたいと思った。そして、利点だけではなく、何が問題なのかも調べてみたいと思った。
- キャベツの食べくらべでは、品種によって大きく味や食感が異なることを実感できた。これからは、スーパーで売られているキャベツにも品種を気にしてみたら、より楽しんで買うことができると思った。
- 今回得た知見は新たな興気心を生んでくれそう。
- たくさんの畑を見て、この気候をいかした野菜について興味がわいたし、キャベツの味の食べ比べをしているいろいろな種類があることを知り、世界中での野菜の種類も気になった。
- 自分は動物コースなのであまり野菜農家さんについては学ばないが、今回、割とキャベツなどの高原野菜と関わる実習が多かったので新しく学ぶことが多く楽しかったです。
- クローン牛が世間からあまり認められていないことは知っていたが、生産頭数が0に近いくらいに落ちているとは思っていなかったの、驚いた。
- 野辺山での農業の様子を見て、栽培されている作物や規模が低地とは違った。
- キャベツの様々な品種の食べ比べをして予想以上に味やにおいが異なることに驚き、他の野菜についても品種ごとにどのような違いがあるのか知りたいと思った。
- キャベツ1つとってもあんなにダンボールの詰め方など細かく決まっているとは思いませんでした。なのでほかの野菜などもどんなふうに出荷方法や収穫の仕方が決まっているか知りたいなと思いました。
- 今まで農業のことを大学内の講義で学ぶことが多かったが、実習を通してその現場を生で見ることができ、また肌で感じることもできたのでとてもためになった。
- クローン牛の講義を受けたから。
- J Aは今問題になっていて、そのことについてもJ Aの働いている人から直接聞いたから。
- 作物の収穫は大変だと知ったから。
- キャベツの収穫をして話を聞いて高冷地野菜に興味があった。
- 種類がそんなにないと知らなかったのに興味がありました。
- 実家や伊那に比べると、夏にもかかわらず昼夜は気温的にとても過ごしやすいものであり、そして、晴れすぎると夕立がおこるといふ標高の高い所ならではの気候を学べたため。
- それぞれの環境に適した農業をもっと知りたいと思った。
- キャベツの収穫やコールドチェーンを学び、他にはどのような作業があるのか気になった。
- (キャベツについて) なぜ品種が多くあるにも関わらず、品種名で売られてないのか気になったから。
- 同じキャベツでも全然味がちがっていたので。

- ・知識だけではなく、経験することで実感までもってこれたから。
- ・野菜を丁寧に育てていることが実際にわかって、これから野菜を食べるときにありがたみがでます。
- ・キャベツの食べ比べで品種によって味が異なっていたり、料理によっても向き不向きがあるなど初めて知れて、これからも品種について勉強していこうと思いました。
- ・レタス農家さんのお話が聞け、出荷するまでの農薬散布や干ばつ時の水まきなど大変な作業をしていることを知り、他の出荷している作物についても知りたいと思った。
- ・登山では珍しい作物が見れ、名前を知らないものが多かったので、もっと詳しく調べたいと思いました。
- ・高冷地という気候条件でどういう農作物をこれから新たに栽培していくことができるのか。

4. 参加した演習の内容、指導等について要望、改善点がありましたら記述下さい。

- ・もう少し動物と触れ合いたかった。
- ・最後の山登りは岡部先生も参加すべきだと思った。
- ・動物の事ももう少しやりたかった。
- ・ウシの世話の様子を見学してみたかったし、畜産農家の方のお話も聞きたいと思いました。
- ・もう少し、畜産の実習、演習内容を増やしてほしいです。
- ・紫外線をとめてください。
- ・もう少し動物にかかわる実習を増やしてほしい。
- ・もう少し動物コース寄りの内容をやりたかった。
- ・もう少し動物・畜産関係の実習を増やしてほしいと思った。
- ・スケジュールにも少し余裕がほしいと思った。
- ・動物系の見学や実習を増やしてほしい。搾乳やバター作りは去年もやっていたので別のことをやりたかった。一日目の夜の講義みたいな内容を三日間やってほしい。
- ・時間がタイトできつかった。
- ・名前のわりに動物系の内容が少なかった。
- ・班長がすでに決まっているのはよろしくない気がした。
- ・もっと休み時間が欲しかったです。
- ・腰痛持ちの人にはきつかったです。
- ・できたら3泊4日のタイムスケジュールを事前に入手できたらありがたいと思いました。

5. フィールド、施設、設備について要望、改善点がありましたら記述下さい。

- ・網戸をとりつけて移動しようとしたら外れ、夜窓を開けれなかった。
- ・フライパンがコゲがつきやすく調理や片づけが大変だった。
- ・湯船が欲しい。
- ・シャワーを修理してもらえるとうれしいです。…2名
- ・ソーラーパネル!!
- ・スリッパにもう少し大きいサイズのものがあって良いと思う。
- ・掃除機の吸引力が弱かった。
- ・洗濯機と乾燥機が同時に使えるようにしてほしい。
- ・トイレトーパーがやわらかい一方で、うすく破れやすかったのもう少し頑丈なトイレトーパーに変えていただけるとありがたい。…2名
- ・手良の方をキレイにしてほしいと思った。
- ・乙姫のセンサーを切れるようにしたい。
- ・お風呂が少ないので女子が混みます。もっとふやしてくれたらうれしいです。
- ・ウォシュレットをつけてほしい。
- ・二段ベッドのはしごが急すぎる。
- ・音姫の音が大きい。
- ・風呂の温水
- ・音姫すぐなる